

2023 年度 ファカルティ・ディベロッパー 認定証交付式が行われました



左より 村山 理一 学長 山澤 一誠 教授（情報工学科） 前田 洋 副学長

2024年3月12日（火）、2023年度 ファカルティ・ディベロッパー（FDer）※1の認定証交付式が行われ、情報工学科 山澤一誠 教授※2に、村山学長より認定証が授与されました。

山澤教授はAL型の授業実践を通じて学生の理解を深め、同時に自律的な学習態度の涵養に取り組んでこられました。また全学的な活動として、教育技術開発ワーキンググループ委員、大学教育再生加速プログラム評価委員、教育開発推進機構教学マネジメント部門長を務め、FD Caféや教職員と学生の意見交換会でファシリテーターや講師を担当するなど、全学の教育開発に貢献してこられました。以上のような理由から、FDerとして相応しい知見と能力を有すると判断され、認定されたものです。

本学は人材育成目標「自律的に考え、行動し、様々な分野で創造性を発揮できるような人材（実践型人材）の育成」を達成するため、本学の教育改革のフレームに「教授方法の質的転換」を加え、その具体的方策としてアクティブ・ラーニング（AL）の全学展開を推進してきました。その一環として、AL型授業の全学的展開をリードする FDer の養成をすることとし、2016年度から7名※3が認定されており、山澤教授の認定により合計8名となります。

交付式では、村山学長より山澤教授へ認定証が手渡された後、これまでの取組への謝辞と、今後のさらなる教育の質の向上につながる FDerとしての活躍への期待が伝えられました。

※1 「ファカルティ・ディベロッパー（FDer）」とは

本学におけるFDerは、特にAL型授業の展開に主眼を置いた取り組みを活動テーマとし、個々の教員の教育活動を改善・向上させ、集合体としての組織的教育力を高める役割を担うものと定義する。

※2 今年度認定者（1名） 山澤一誠 教授（情報工学科情報工学科）

※3 過年度認定者（7名）

2016年度認定者（3名） 松尾敬二 教授（工学部電気工学科）、徳安達士 教授（情報工学科情報システム工学科）、

藤岡寛之 教授（情報工学科システムマネジメント学科）

2017年度認定者（2名） 松木裕二 教授（工学部電子情報工学科）、藤井洋次 教授（社会環境学部社会環境学科）

2018年度認定者（1名） 土屋麻衣子教授（教養力育成センター）

2019年度認定者（1名） 江口啓 教授（工学部電子情報工学科）